

令和3年度 事業報告

*親子のふれあいの場づくりと、

子育てに悩む親の支援に関する事業*

1 もんぜんぷら座こども広場	回数	参加人数
<p>新型コロナウイルス感染拡大により、昨年に引き続き1日を3クールに分け、完全予約制で開館した。大勢が集まるようなイベントは、可能な限り感染対策をし、三密にならないような対応をして実施したが、思うようにはできず、今後も検討しながら実施していきたい。</p> <p>医療警報特別警戒レベル5の発出により、令和4年1月18日より休業となった。相談業務は個別対応とし、自宅での育児の不安感を取り除くよう、専門家やスタッフ・子育てコンシェルジュ等が対応した。その間、引き続きブログ・Facebookで情報の発信をし、更にオンラインを利用して「おしゃべり会」や「ねんねの会」を開催した。また、気軽に自宅と広場のスタッフが交流できるように「オンラインじゃん・けん・ぽん」も実施し、自宅での親子の時間を支援した。</p> <p>I 実施事業</p> <p>1 子育て中の親とこどもの交流に関する事業</p> <p>(ア) 手形をとりませんか? 毎月約1週間 12月・1月</p> <p>(イ) ねんねの会 毎月2回</p> <p>(ウ) オンラインねんねの会</p> <p>(エ) オンラインじゃん・けん・ぽん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の他、開館日には毎日各クール終了前に、工夫して「手あそび」や「うた」「体を使ったあそび」などを行った。 ・休業中には、家庭での親子の遊びの提供として、スタッフ手作りの工作キットを送付したり、牛乳パック動物などを配布した 工作キットの送付 100組 手作りおもちゃの配布 28組 ・休業中に手遊びなどの動画をFacebookを利用して配信した。 1月～3月 閲覧数 14,644回 <p>2 子育てに関する相談</p> <p>ア おしゃべり会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢別おしゃべり会 (オンライン込み) 0歳児 3回 37組 1歳児 16回 111組 2歳児 5回 19組 <ul style="list-style-type: none"> ・はじめてのながのウェルカム交流会 7回 64組 ・プレママプレパパペアレンティングセミナー 6回 15組 <p>イ 専門家相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こどものこころとからだの相談室」小児科医 (第1木) 14時～16時 10回 24件 ・「歯科相談」 歯科医師 月1回不定期 11回 84件 ・「お食事なんでも相談」 栄養士1名 (第1, 3木) 10時30分～15時 24回 78件 ・「妊娠・出産・母乳相談」 助産師3名 (第3金) 12時30分～14時30 11回 48件 ・「お母さんの心の相談室」 (第2土) 10回 6件 		

<ul style="list-style-type: none"> ・「療育相談」 療育コーディネーター 月1回 10時30分～14時 ・「就業相談」女性就業相談員、女性就業アドバイザー（第2金） ・「ママのための心の相談」臨床心理士 	12回	12件
	12回	43件
	11回	15件
ウ 子育て相談 毎日 スタッフ 子育てコンシェルジュ	毎日 週5日	2,249件 3,483件
3 子育てグループ等の育成		
ア 子育てグループへの遊びなどの指導者派遣 第三地区「サンサン広場」	8回	63組
第1地区「すくすく広場」	3回	10組
浅川社会福祉協議会「アップルキッズ」	1回	3組
イ 子育てグループへの活動スペースの提供	中止	
ウ 子育てグループの紹介 「長野市子育て支援ガイドブック」をホール内に設置すると共に問い合わせに対しては随時対応した。		
エ 子育てグループ代表者会議の開催 コロナ禍のため、中止	中止	
4 子育てに関する情報の提供		
ア 子育て情報の掲示板の活用 ・利用者からの情報や子育てグループが製作している情報誌等を設置 休館中は中止		
イ 子育てに関するイベント、団体の情報の掲示 ・イベント情報の掲示板を活用し、長野市内にとどまらず子育てに関するNPOグループの情報を掲示。		
5 あそびに関する指導及び助言 子育て中の親とこどもの交流に関する事業に含む		
6 子育て情報誌の発行 子育て情報誌「じゃん・けん・ぼん」の発行（隔月）6回発行	6回	12,000部
7 子育て講座、イベントの開催		
ア 子育て講座		
・ 子育てお助けセミナー 保育所・幼稚園選びについて（個別対応）	1回	23組
・ わんぱく散髪講座 冬開催は中止	1回	6組
・ プレママ・プレパパのためのペアレンティングセミナー	5回	15組
・ 親子で絵本タイム	9回	71組
イ ながのわくわくパパ講座（実行委員会：スマイルパパ部） コロナ禍のため、Zoomを利用したのオンライン講座として実施 今年度のテーマ 「パパは、金メダルを目指すべき?!」 6月11日、7月16日、8月6日、3月25日、いずれも金曜日	4回	19人
ウ イベント 開館中も三密を避けてイベントを実施		

	<p>イ ボランティアの受け入れ ボランティアによるイベントは、コロナ禍により当初予定より実施回数が減っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ばぶちゃんからのおはなし・わらべうた（語り） 月1回 ・ ベビーマッサージ 月1回 ・ おもちゃ病院の開催 月1回 ・ みんなで歌おう（長野少年少女合唱団） 月1回 ・ 絵本の読み聞かせ（キャッチボール隊） 月1回 ・ 交通安全のおはなし 年6回 ・ マザーグースの手遊び 年6回 ・ 世界の言葉（ヒッポファミリークラブ） 年4回 ・ SBCアナウンサーによる読み聞かせ ・ お姉さんとあそぼう ・ 紙芝居（清泉女学院短期大学サークル） ・ シェアスマイル（清泉女学院短期大学サークル） <p>* ボランティアの受け入れ 社会人 377人、学生 126人、合計 503人 （サマーチャレンジボランティア、地域まるごとキャンパス、インターンシップ49人を含む）</p> <p>ウ 出張広場 コロナ禍により、休会になった月があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゆりかごの会 月1回 第2火曜日 イーストプラザ コミュニティルーム 大勢の人のいる所に来られないお母さんのための広場を開催。 ・ あそびましょう（東部保健センター） 月2回 じゃん・けん・ぽんへなかなか来られない地域東部保健センターに出向き、「あそびましょう」を開催。 ・ ふたご・みつご広場（北部保健センター） 月1回（第1月曜日） 長野市保健所との協働事業、北部保健センターと共催。多胎児親子向けの遊びの広場を運営。 <p>エ 子育て中のお母さんのためのリフレッシュ講座 中止</p> <p>オ 地域連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 善光寺花回廊、権堂七夕まつり、ながのびんずる 等中止 ・ 灯明まつり「ゆめ灯り絵展」に出展 2/10～2/13 中止 ・ ながの子ども・子育てフェスティバル 9/19 中止 ・ 地域まるごとキャンパス2021に活動フィールド参加 主催 ながの協働ねっと、(特非)長野県NPOセンター 9名、各3日 延べ29日 <p>II その他</p> <p>ア 教育機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長野市キャリア教育推進事業「赤ちゃんだっこ」 中止 ・ 長野県立大学健康発達学部こども学科・長野県短期大学幼児教育学科 「赤ちゃんママのおしゃべり会」 金山ゼミ 卒論研究のフィールドとして協力 	<p>8回</p> <p>9回</p> <p>10回</p> <p>4回</p> <p>8回</p> <p>4回</p> <p>3回</p> <p>1回</p> <p>12月13日</p> <p>2回</p> <p>4回</p> <p>2回</p> <p>8回</p> <p>9回</p> <p>9回</p> <p>3回</p>	<p>68組</p> <p>68組</p> <p>193組</p> <p>17組</p> <p>83組</p> <p>41組</p> <p>38組</p> <p>8組</p> <p>17組</p> <p>28組</p> <p>28組</p> <p>25組</p> <p>43組</p> <p>87人</p> <p>36組</p> <p>85人</p> <p>50組</p> <p>153人</p> <p>25組</p> <p>4人</p>
--	--	--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・長野看護専門学校臨地実習 母性看護実習 各2日 ・長野清泉女学院短期大学 二方ゼミ 助産学専攻科 5月24日、25日 ・つくば開成高校 乳幼児ふれあい交流 ・屋代高校付属中学校 体験実習 ・長野市立長野中学校 アンケート調査 10月9日、16日、17日 ・緑ヶ丘小学校6年生「子育て支援の願いを実現する政治」 <p>イ 行政等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もんぜんぷら座防災訓練に参加 6月29日、10月22日 ・防犯訓練を実施（協力：長野中央警察署） <p>ウ 視察・見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視察 長野市長 小川村（ホームスタート視察） ・取材に協力 信濃毎日新聞社、長野市民新聞、週刊長野 SBC信越放送、テレビ信州、長野放送、長野ケーブルテレビ <p>Ⅲ 令和4年度 利用者数</p> <p>合計 17,087人 乳幼児数 7,396人、小学生 3人 大人 9,688人</p> <p>令和4年度新規登録者数 673人</p>	<p>2回 23人 2回 5人 2回 9人 9月29日 1人 3回 3人 6月8日</p> <p>年2回 9人 8月26日 12人</p>	<p>56人 23人 5人 9人 1人 3人</p>
2 長野市ファミリー・サポートセンター			
	<p>長野市内における育児の援助を受けたい者（依頼会員）と育児の援助を提供するもの（提供会員）を会員として登録し、会員間による育児の相互援助活動を支援。仕事と育児を両立できる環境を整備し、地域の子育て支援基盤を整備することにより、保護者等の福祉の増進、及びこどもの健やかな育ちを促進した。</p> <p>今年度2回目の提供会員養成講座は、まん延防止重点措置の期間と重なり、実施することができなかった。そのため、提供会員増に支障をきたした。</p> <p>1 実施事業</p> <p>ア 入会説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員登録のために月1回開催 ・窓口入会 ・訪問入会 ・提供会員向け入会説明会を養成講座前月に年2回開催 <p>新型コロナウイルス感染拡大のため、こども広場・もんぜんぷら座が休業のため、8月は中止。9月を2回開催とした。9月以降は定員数を減らして実施。</p> <p>イ 入会者数 145人 依頼会員 136人、提供会員 9人、両方会員 0人</p>	<p>15回 98人 随時 45人 随時 6人 2回 7人</p>	

	<p>・体に障がいがある方の自宅へ訪問し、入会説明を行った。</p> <p>ウ 講習会 提供会員・両方会員養成講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・援助活動をするために、知識等を習得する講習会 毎年、年2回（1講習5日間）開催していたが、2月期はまん延防止等重点措置が適用されたため中止。 ・課題であった「救急法」の講師については、スタッフの看護師が指導者講習を受講したため、次回より解消される。 <p>エ 研修会・会員交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供会員・両方会員研修会・懇談会 提供会員更新講習の1講座として実施。 「リスクマネジメント講座」 「心肺蘇生法」（コロナ禍で、人体人形を貸出し不可のため中止） ・ふぁみさぼひろば・全体交流会 <ul style="list-style-type: none"> ・除菌スプレー作り ・おはなし会 ・親子ストレッチ <p>オ 活動件数 2, 484件（内 病児・病後児 4件） （内 事前打ち合わせ件数 77件）</p> <p>会員数 1, 787人 依頼会員 1, 323人、提供会員389人、両方会員39人 病児病後児登録者 385人 依頼会員 343人、提供会員 32人、両方会員10人</p> <p>2 日常業務について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、入会説明会の人数制限等で、新入会の会員数が伸び悩んだ。例年は、万が一のための入会が多いが、今年度はどうしても必要とする人しか入会しなかったため、依頼会員の入会数が減ったと思われる。 ・提供会員の感染防止対策として、マスク・除菌ティッシュを配布した。 ・依頼会員のサポート依頼を受け、提供会員を紹介しコーディネート ・提供会員から送られてくる援助提供書の管理、情報処理 ・会員情報の管理 ・会員募集 週刊長野・長野市民新聞等に取材に協力 ・広報活動…住民自治協の福祉ワーカーを訪問 ・3か月毎に保育・幼稚園課への活動状況の報告 	<p>6/21～6/26</p> <p>7月17日 1月29日</p> <p>6月5日 10月23日 11月13日</p>	<p>延べ67人</p> <p>8人 中止 中止 6人</p>
<p>3 子育て中のお母さんのためのリフレッシュ講座(自主事業)</p>			
	<p>コロナ禍のため、中止</p>		
<p>4 長野県立大学健康発達学部こども学科と長野市連携事業</p>			
	<p>長野県立大学健康発達学部こども学科と長野市連携事業長野市・長野県立大学連携事業として、「赤ちゃんママのおしゃべり会」を開催した。</p>		

	<p>内容：校内に設置されているこども広場を活用し、初めてママの交流を促進した。</p> <p>年4回 11月26日（参加者0）、12月3日、12月10日、12月17日</p>	年4回	25組 50人
5 休日マタニティセミナー （長野市保健所との協働事業）			
<p>1 日 時：毎月第3日曜日 10:30～16:00</p> <p>2 会 場：もんぜんぷら座こども広場</p> <p>3 スタッフ：助産師2人、管理栄養士1人、ボランティア助産師等4人</p> <p>4 対 象：第1子出産予定で妊娠20～30週の妊婦とその夫（家族）のべ180組</p> <p>5 方法 午前10:30～12:30 / 午後2:00～4:00 各回8組</p> <p>6 内容等 ・講話（赤ちゃんのいる生活・母乳の育児、妊娠中の食生活のお話） 体験学習（沐浴・赤ちゃんのお世話）</p> <p>◎コロナ禍で個別対応した 1月～2月 計4回</p>	<p>毎月 第3日曜日</p>		
		<p>1月16日 10組</p> <p>1月23日 5組</p> <p>2月20日 10組</p> <p>2月23日 3組</p>	
6 プレパパ・プレママのペアレンティングセミナー （清泉女学院大学看護学部との連携事業）			
<p>妊娠期にある夫婦が、主産後の育児の現実とそれに伴う心理面や生活面の変化を知りイメージすることによって、お互いの出産後の育児についての考えを共有し、一緒に育児を進めるための準備を進める機会とする。</p> <p>ボランティアで、乳幼児を持つ親子1組に参加していただき、子育ての実際を体験した。</p> <p>担当：田中助産師、清泉女子大学看護学部</p> <p>1 期日： 年6回 土曜日開催（1回中止）</p> <p>2 時間： 13:30～15:30</p> <p>3 参加者合計：18組</p> <p>4 フォローアップ講座 新型コロナウイルス感染拡大のため中止</p>			
		<p>5月22日 5組</p> <p>7月24日 4組</p> <p>9月25日 6組</p> <p>11月27日 1組</p> <p>1月23日 中止</p> <p>3月26日 2組</p> <p>2月26日 中止</p>	
7 ホームスタート事業			
<p>家庭内での保育者の孤立感の解消、親の心身の安定を高める、親の子育てへの意欲を高める、親の子育てスキルの学習、問題の発見・モニタリングの目的のため、ホームスタートジャパンの手法を取り入れ、訪問型子育て支援事業「ホームスタート・ながのこどもの城」を運営する。</p>			

	<p>対象：妊娠期～6歳未満の子どものいる家庭</p> <p>第8回ホームビジター養成講座 (6/3～7/15) ホームビジターフォローアップ講座 年9回 トラスティー会議 運営委員会の開催</p>	2月24日	5名
8 台風19号による被災児童とその家族への支援事業			
<p>令和元年度台風19号により被災した子どもと保護者が、被災や新型コロナウイルス感染症拡大予防による不安やストレスを軽減し、地域の復旧・復興への一歩を踏み出せるような「心の元気」を取り戻すことを目指す。</p>			
<p>1 子どもの居場所を開催し、運営した。</p>			
<p>① 子どもの居場所@バーチャル (4月～3月/毎週3月) 古里公民館 or かがやきひろば東北、長沼地区住民交流ハウス 中高生</p>		週1 58回 実施率89.2%	283人
<p>② 公民館自習室 豊野公民館 水曜日 16:30～20:00 豊野公民館 中高生</p>		週1 37回 実施率77.1%	43人
<p>③ 豊野中学校学習支援 水曜日 15:00～17:00 豊野中学校</p>		週1 8回 実施率47.1%	143人
<p>④ 子どもの居場所 in 古里 (4月～3月) 日曜日 9:00～12:00 古里公民館 or 赤沼公会堂 幼児から小学生</p>		週1 20回 実施率55.6%	115人
<p>⑤ 子どもの居場所 in 権堂 (4月～3月) 第1・3火曜日、第2金曜日 長野市権堂イーストプラザ 市民交流センター 小中高生</p>		月3 28回 実施率77.8%	569人
<p>2 子どものリフレッシュプログラムを実施した。</p>			
<p>① 飯綱でDAYキャンプ 飯綱高原よっこらしょ農場 他 長沼小学校3～6年生</p>		7月31日	19人
<p>② 「長野市復興記念事業がんばろうNAGANO21」への参画 こどもの居場所古里への参加者が記念の缶バッチ500個を制作</p>		10月	
<p>③ ウィンターキャンプ in 善光寺 善行寺周辺 長沼小学校5,6年生</p>		12月4日 5日	15人
<p>④ 春のリフレッシュプログラム「フットサルを楽しもう！」 長沼小学校体育館 1～6年生</p>		3月21日	16人
<p>3 子育て中の保護者の居場所と傾聴活動 コロナ禍により各会場とも設営が難しく、リモートでの開催は慣れていない人が多く、集客できなかった。 こどもの居場所への参加児童の保護者には、送迎の際に話ができるよう設定した。必要な場合にはスクールソーシャルワーカーとも連携して支援している保護者もいる。</p>			
<p>4 緊急時における子ども支援ネットワーク事業</p>			
<p>災害支援に関わった方、また関わりたいと思っている方と</p>			
<p>① 令和元年東日本台風災害における子ども支援を振り返る学習会</p>		6月6日	46人

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者数 46名 ・ 開催場所 長野市生涯学習センター大学習室① <p>② 緊急時の子どもたちが抱える問題について考える交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者数 31名 ・ 開催形式 ウェブアプリケーション「Zoom」を活用してのオンライン開催 <p>③ 緊急時における子ども支援についての学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者数 59名（当日参加 34名、アーカイブ視聴 25名） ・ 開催形式 ウェブアプリケーション「Zoom」を活用してのオンライン開催 <p>④ 災害時の子ども支援のあり方について考える交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者数 36名 ・ 開催形式 ウェブアプリケーション「Zoom」を活用してのオンライン開催 <p>5 フードパントリーの実施</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染状況により、居場所が休会になり、会食ができないことも多く、フードパントリー等食材の配布を子どもの居場所参加者や長沼小児童・職員に行った</p> <p style="text-align: center;">実施回数 9回実施</p> <p>7月7日、7月28日、8月12日、9月15日、12月5日、12月13日 1月25日、2月16日、2月17日</p>	<p>10月2日</p> <p>12月11日</p> <p>2月26日</p>	<p>31人</p> <p>59人</p> <p>36人</p>
<h2>9 リフレッシュプログラム</h2> <h3>(一般社団法人長野県ライオンズ)</h3>			
	<p>2019年東日本台風の被害を受けた子ども達が、日常の生活と離れ、様々な体験を通しリフレッシュし、また地域の大人とのコミュニケーションを通して将来を見通せるきっかけづくりの機会として計画したが、コロナ禍により開催1週間前に運営主体の「一般社団法人長野県ライオンズ」から延期通知が届き延期とした。</p> <p>その後もコロナ感染状況により開催ができなかった。</p> <p>① 鬼無里でDAYキャンプ 5月23日</p> <p>ロボット体験、プログラミング体験、野外レクリエーション等の体験プログラム</p> <p>定員30名 場所：鬼土間（長野市鬼無里718）</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大のため中止</p>	<p>中止</p>	

* こどもの心とからだの相談事業 *

<h3>1 こどもの心とからだの相談室</h3>			
	<p>1 日時：毎月 第1木曜日 14時から16時</p> <p>2 会場：もんぜんぷら座こども広場活動室</p>	<p>10回</p>	<p>24件</p>

あそび、体験に関する事業

1 子ども・子育てフェスタ			
1	趣旨	子ども達の健やかな成長を願い、社会全体で子どもや子育てを支援する機運の醸成を図る。	中止
2	期日	令和3年9月19日(日)	
3	場所	長野市役所西側広場 桜スクエア	
4	主催	子ども・子育てフェスタ実行委員会 構成団体として参加(理事長 実行委員長、事務局)	
※新型コロナウイルス感染拡大のため中止			
2 食育講座			
1	会場	じゃん・けん・ぼんホール イーストプラザコミュニティホール①、②	
2	参加者	子育て中の保護者	
3	内容	季節に合わせた食文化を親子で楽しみながら体験する。	
3 冬のあそび広場2022			
	休業中のため中止		

こどもの活動に取り組む人材育成事業

1 中高生の子育て理解講座の開催				
1	会場	こども広場じゃん・けん・ぼん	8月7日	8人
2	対象	サマーチャレンジボランティアと地域まるごとキャンパスの参加者	12日	8人
2 地域まるごとキャンパスへの参加				
高校生以上の学生に、地域・社会づくりの担い手となりうる「市民性」を育むことをねらいとした活動に、短期フィールドとして参加。				
・こども広場 じゃん・けん・ぼん		9名	延べ18日	
コロナの感染が拡大したため、8月19日より中止				
・ながのこどもわくわくカフェ		3名	延べ10日	
3 ユースリーチへの参加				
地域に愛着を持ち、地域のために活躍する若手の人材育成を目指して、長野市周辺の高校生及び大学生を対象に、地域課題の解決に向けて活動する学生のコミュニティ「youth reach」に活動フィールドとして「子どもの居場所 in 権堂」が参加。				
		6名		

こどもの文化芸術に関する事業

1 こどものアートプログラム			
	コロナ禍のため休止		

子育て情報誌の交流促進や、子育て情報誌の発行事業

1 ホームページによる情報提供			
	日々情報を更新。また、昨年に引き続き「じゃん・けん・ぽん日記(ブログ) コーナー」を設け、スタッフが交代で毎日更新する。 ホームページの更新 Face book への投稿 休業中の動画アップ 1月～3月 14,644回の視聴		
2 週刊長野等への情報提供			
	週刊ながのへじゃん・けん・ぽん便り「子どもも親も「いきいき」として、理事交代で、月1回子育て・子育て支援の情報を提供した。12回 モナミ、ほっとパル	毎月	

子育てに関わる各種グループや、 機関団体との交流促進事業

1 長野看護専門学校			
	長野看護専門学校母性保健学講座の臨地実習の場として連携。 各2日 5月17日 から 9月30日		56人
2 長野市キャリア教育推進事業「赤ちゃんだっこ」			
	乳幼児とその保護者が長野市内の中学校に出向き、幼児とのふれあいを通して、幼児に関心を持つとともに、自分の成長や家族・家庭、幼児の発達と生活について関心と理解を深め、家族や幼児に積極的にかかわることができるようにする。また、これからの生活を展望して、課題をもって家庭生活をよりよくする態度を育てる。 コロナ禍のため休会		
3 あそびましょう			
	もんぜんぷら座こども広場「じゃん・けん・ぽん」に出て来にくい東部保健センター地域に出向き、地域密着の保護者の育児支援を保健センター		

	<p>保健師等と共催で行う。</p> <p>1 開催日 毎月第2、4木曜日を中心に月2回</p> <p>2 開催場所 長野市東部保健センター</p> <p>3 対象 1歳から3歳までの未就園児とその保護者</p> <p>4 内容 手遊び・体操、ワンポイントアドバイス</p>	<p>1～2歳児 2～3歳児</p>	<p>14組 22組</p>
4 第三地区「サンサン広場」			
	<p>第三地区まちづくり協議会主催の未就園児を持つ母親のストレス解消するための「子育てサロン」の運営を支援する。また、地域の方々を子育て・子育てボランティアとして育成する。</p> <p>毎月 第2木曜日</p>	<p>年8回</p>	<p>63組</p>
5 地域との連携			
	<p>中心市街地を中心に権堂町等地域の行事に積極的に参加する。</p> <p>5月 ・・善光寺花回廊</p> <p>8月 ・・権堂町七夕まつり</p> <p>2月 ・・灯明まつり ゆめ灯り絵展に出展</p>	<p>中止 中止 中止</p>	
6 長野労働局との連携			
	<p>長野労働局が開催した「子育て女性に対する就業支援事業」における受講者の託児を実施する。 月1回</p> <p>コロナ禍のため、広場が休業となり、年6回の開催となった</p>	<p>6回</p>	<p>18人</p>

チャイルドライン事業

チャイルドライン	
<p>1 チャイルドラインながの運営</p> <p>週2日、月・水曜日の午後4時から午後9時まで、子どもからの電話を受け付ける。 (但し、新型コロナウイルス感染症蔓延防止期間は休止)</p> <p>① 「第19期受け手養成講座」兼 受け手支え手継続研修 (全11回) 10/9～12/4 19期生4名、参加会員10名</p> <p>② 運営委員会・総会 (全1回) 6/26</p> <p>③ 事務所の運営 専従者2名、ボランティア1名を置き、業務に従事</p>	
<p>2 新型コロナウイルス感染症、蔓延防止期間中、活動を休止した。</p> <p>1/24～2/16全8回</p>	

3 広報

チャイルドライン事業を広く周知し、行政や地域の方々に理解、支援してもらうため、資料、実績、データの入ったパンフレットを作成し配付

- ① 公開講座を実施 (全11回 10/9～2/26)
- ② 出前講座を実施
 - 7/31 長野市浅川地区住民のつどい、「社会を明るくする運動」
『チャイルドラインの現場から、電話から見えるコロナ禍の子どもたち』
 - 11/26 第51回長野県消費者大会、オンライン開催
「コロナでくらしはどうか変わったか」
『チャイルドラインの現場から、コロナ禍と子どものこころ』
 - 1/21 信州大学センター、オンライン連続セミナー
 - 8/27～2/4 「子どもたちが通いたくなる学校とは」(全7回)
第6回『チャイルドラインの現場から、学校の先生には見えにくい子どもたち』
- ③ その他
 - 5/26 長野の子ども白書2020
「ハイ！チャイルドラインです。『コロナ禍の子どもたち』
 - 7/6 長野市民新聞 チャイルドラインながの広告掲載
(長野美術専門学校とコラボ)
 - 7/31 週刊長野新聞 投稿
『チャイルドラインから・・・夏休みの過ごし方』
〃 ボランティア養成講座要項 掲載
 - 8/21 長野市民新聞 〃

4 財政・渉外

- ・カード協賛依頼 10件 新規3件
長野県小児科医会・(株)本久ホールディングス・栗田病院・中央タクシー(株)・
タイヤ&ホイールMANEKI-MOAI ZOU・りんどうライオンズクラブ・
(株)シューマート・竹内こども医院・今井こども病院・医療法人社団 鈴木眼科
- ・寄付金 10件
- ・賛助会費 団体 7件・個人 34人 登録会員 27人
- ・募金箱の設置・・・ 24か所 (新規2か所)

5 長野県チャイルドライン推進協議会の事業に参加・協力

- ・4/15 総会
- ・6/22・8/29・3/16 運営委員会 (全3回) @上田
- ・8/4 長野県庁へチャイルドラインカード・ポスター搬入

6 チャイルドライン支援センターの事業に参加・協力

- ・6/12 支援センター総会 【ZOOM】
- ・5/23・8/14・2/6 北関東信越エリア(9団体)会議 (全3回) 【ZOOM】
- ・12/11 エリア研修1
3keys 講演会「子どもたちが希死念慮を訴えてくる背景について」 【ZOOM】
- ・2/5 エリア研修2

「少年事件の背景にあった虐待と貧困川口市祖父母強殺事件から見えたこと」
【ZOOM】

- ・ 3/19 「子どもの権利研修会」
金子由美子（NPO 法人さいたまユースサポートネット）

7 長野県の事業・会議に出席

- ・ 6/14・10/21 長野県SNSを使った相談事業連絡会議
@県庁・【ZOOM】
- ・ 9/12・2/5 長野県県民文化部主催 にんしんSOS ながのシンポジウム
「若年の妊娠・妊婦の生活を地域で支える」 【ZOOM】
「子どもの権利擁護のための教育、子ども家庭福祉」 【ZOOM】
長野市の事業・会議に出席
- ・ 10/3・10/24・1/23
長野市 子どもにやさしいまちづくり 【ZOOM】

8 NPO 法人ながのこどもの城いきいきプロジェクトの事業に参加

- ・ 12/11・2/26 《緊急時における子ども支援ネットワーク事業》
「災害時の子ども支援のあり方について考える交流会」【ZOOM】

◎ 事業の内容及び経費の配分

- ・ 「受け手」養成講座開講
- ・ 「受け手」「支え手」のための研修会を開催
- ・ 事務局員の配置
- ・ 事務所諸経費（管理費、専用電話、光熱費他）
- ・ チャイルドライン事業を地域、社会へ周知し、理解と支援を図ることを目的とした講演会の開催、パンフレットの作成と配布
- ・ 子どもへのチャイルドラインの電話番号お知らせのカード作成、配布
（チャイルドラインすわ、チャイルドラインうえだ、チャイルドライン佐久と連携、協力）
- ・ チャイルドライン支援センター・長野県チャイルドライン推進協議会の事業への参加
- ・ 運営に当たって必要が生じたもの